名称	須留岐の森
所在地	兵庫県養父市八鹿町浅間
位置図	至
現地情報	
里山の特色	須留岐の森には、大きなカシの木が生える浅間神社の林があり、大昔の森の姿を残しています。山の上にカシの森、山の下から里までは、アカマツやコナラの林や竹林、スギやヒノキの林が広がり、いろんな顔を見せています。 春の林の中では、タムシバ・コバノミツバッツジや、トキワイカリソウの花が咲き、ニホンアカガエルが産卵しに動き出します。 夏の夕暮れの谷間ではコシボソヤンマが飛び、コナラの林では樹液を吸いにクワガタが集まってきます。 秋には、アケビやナツハゼが実をつけ、冬眠を前にしたリスがマツボックリをかじっています。 冬は、明る〈なった林の中で、エナガやメジロが枝から枝へと渡って行きます。
主な樹種	ウラジロガシ、ケヤキ、アカガシ、アカマツ、ネジキ、コナラ、アベマキ、ソヨゴ、カラスザンショウ
利用施設	「あずまや」 「コナラの朴の休然所」 「丸太橋」 「尾根湖」 「岸駅者の湖」
お勧めルート	須留岐山エリアには「健脚向けルート」 型山散策エリアには「一般向けルート」 があります。
活用例	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T
問い合わせ先	養父市産業経済部 tel079-664-0284

